

学校の再開にあたって

校長 森 和 久



お子様の入学、進学まことにおめでとうございます。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のための休校措置により、子どもたちは長く学

校を離れることを余儀なくされました。待ち遠しかった学校の再開がようやくなされます。しかしながら、世の中はまだ安心できる状態には至っていません。今後とも、状況を勘案しながら、細心の注意を払って学校の諸活動を実施して参りたいと存じます。

学校の再開にあたり、本校のこれまでの対応、これからの対応について述べさせていただきます。

まず、2月27日に政府より休校要請がされて以降の対応を以下にまとめさせていただきます。

- ・ 2月28日(金)、3月2日よりの臨時休校を決定。メール配信、文書配布。
- ・ 3月2日(月)、臨時休校開始。
- ・ 3月3日(火)、家庭教育の支援のためのメール・動画を毎日配信開始。午後の学童再開。家庭で過ごすことが困難な児童のための居場所の提供開始。
- ・ 3月6日(金)、家庭で過ごすことが困難な児童のための居場所の提供終了。
- ・ 3月9日(月)、午前中から学童の実施。
- ・ 3月17日(火)、学級ごとに規模を縮小して卒業式を実施。
- ・ 3月19日(木)、臨時の休校終了、春休みへ。
- ・ 4月2日(木)3日(金)を臨時の登校日とし、学校再開。

急な休校とはなりましたが、迅速に対応すること、かつ迅速にその情報をお伝えすることを心がけました。その際、メールやWEBでの情報が主となりましたが、中には様々な事情でメールが受信できないなどの状況があった旨の連絡をいただいています。今後もメールは重要な伝達ツールになりますので、4月早々にメール配信テストを実施したいと考えておりますの

で、よろしくご協力ください。

また、梶小ダイアリーにて毎日配信しました動画等につきましては、楽しみに見ていたとの声を多くいただいております。梶小ダイアリーにつきましては、今後も適宜配信し、学校の様子を伝えて参りますので、ぜひご覧ください。



次に、これからの対応についてです。別に文書を配布しておりますので、詳細はそちらをご覧ください。安全を最優先するため、通常行っ

ている行事、活動等を中止したり、縮小したりせざるを得ないことがあります。どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

そして、このような折りだからこそ以下のような「人」を育てていけるよう、学年の段階に合わせて工夫した指導を行っていきたいと考えます。

- ・ 自分でめあてを立て、自分で学習方法を考え、自分で学習の成果をふり返ることができる人。
- ・ 自分のもとより周りの人の健康・安全を考慮することができる人。
- ・ 情報を冷静に吟味し、適切に取捨選択できる人。
- ・ 感染者、濃厚接触者等への差別や偏見につながるような言動は断じて許されないという人権意識をもつ人。

今月の生活目標は「めあてを考えよう」です。人類が大きな困難に直面している中だからこそ、自分は今何をすべきかという「めあて」が考えられるとよいと思います。

最後になりましたが、本校対しまして、本年度もご理解、ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。